

質問の件名及び質問の要旨(質問時間)	答弁を求める者
<p>1 道路の維持管理及び環境整備について (30分)</p> <p>市では平成26年度に市内の幹線道路65路線について、舗装路面のひび割れ等を測定する路面性状調査を実施されました。これにより、道路網の骨格を形成する道路については、傷み具合等の状況を把握しているものと認識しております。</p> <p>一方、いわゆる生活道路は市民生活に密接に関わっており、その整備は幹線道路と同様に重要であると思われれます。生活道路には抜け道となっているものもあり、安全性の確保も求められます。</p> <p>また、近年の健康志向などにより自転車の利用が増加傾向にあり、安心して自転車を利用するためには自転車通行帯の更なる整備も求められております。この様な道路に関する様々な現状を踏まえ、以下質問いたします。</p> <p>(1) 幹線道路の傷み具合の現状はどうなっておりますか。 (2) 都市計画道路の整備はどうなっておりますか。 (3) けやき通りのけやきの管理についての考え方はどうなっておりますか。 (4) 生活道路の傷み具合の把握はどうなっておりますか。 (5) 市民から通報を受けた時の対応はどうなっておりますか。 (6) 自転車通行帯の今後の整備計画はどうなっておりますか。</p>	市長
<p>2 子育て支援の更なる充実を (30分)</p> <p>近年、急速な少子化の進行や保護者の就労環境などの変化に伴い、子どもを取り巻く環境が著しく変化しております。</p> <p>この様な社会情勢の変化の中で、平成27年から「子ども・子育て支援新制度」が始まりました。この「子ども・子育て支援新制度」は、すべての家庭が安心して子育てができ子どもたちが笑顔で成長していくのを目的とした制度で、①質の高い幼児期の学校教育・保育の総合的な提供、②保育の量的拡大・確保、③地域の子ども・子育て支援の充実を図ることを目指しております。</p> <p>この様な流れを受け、当市においては「鶴ヶ島市子ども・子育て支援事業計画」を策定し様々な取組を行っておりますが、更なる子育て環境の充実を願い、以下質問いたします。</p> <p>(1) 待機児童の実態はどうなっておりますか。 (2) ファミリー・サポート・センターの利用状況はどうなって</p>	市長 教育委員会教育長

質問の件名及び質問の要旨(質問時間)	答弁を求める者
<p>おりますか。</p> <p>(3) 子育て家庭への経済的支援はどうなっておりますか。</p> <p>(4) ひとり親家庭への支援はどうなっておりますか。</p> <p>(5) 相談窓口や様々な子育て支援の取組の周知はどうなっておりますか。</p>	